知識に翼を — ハワイ通のための現地発情報マガジン

ご自由にお持ち帰りください

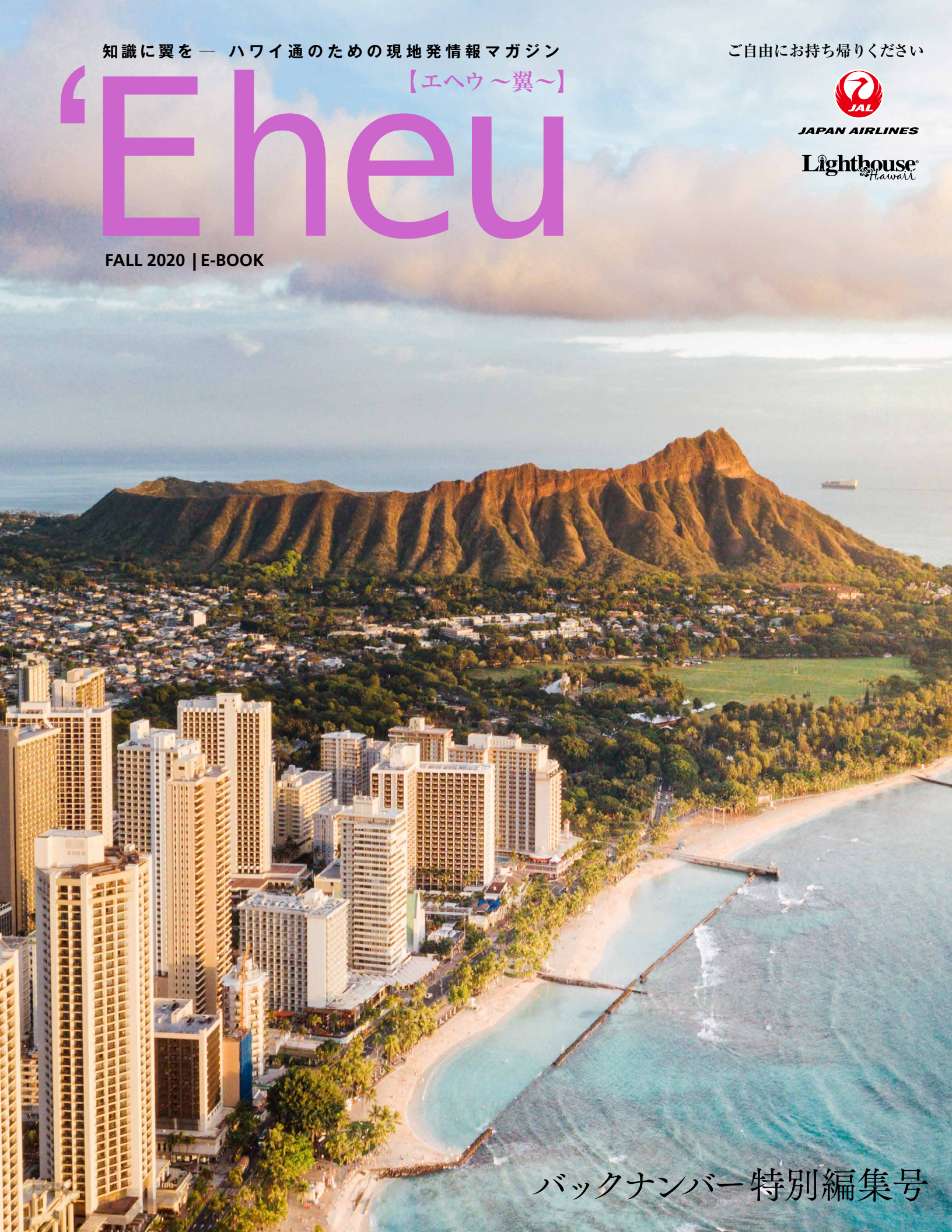
‘Eheu

【エヘウ ～翼～】

FALL 2020 | E-BOOK

JAPAN AIRLINES

Lighthouse Hawaii



バックナンバー特別編集号

FIND YOUR ISLAND

FINE FOOTWEAR FOR KANE AND WAHINE • ISLANDSLIPPER.COM
ROYAL HAWAIIAN CENTER • BLDG A, LEVEL 2 • 808.923.2222
ALA MOANA CENTER • EWA WING, LEVEL 3 • 808.947.1222

ISLAND SLIPPER
MADE ON O'AHU SINCE 1946

'Eheu【エヘウ ～翼～】

2020 年秋号電子版
2020 年 10 月 1 日発行

監修 : 黒田　浩
（日本航空ハワイ支店長）

日本航空株式会社
ハワイ支店
300 Rodgers Blvd., #21
Honolulu, HI 96819 U.S.A.

発行 ・ 編集 ・ 制作
Lighthouse Hawaii
2222 Kalakaua Ave.
Suite 708
Honolulu, HI 96815 U.S.A.

Editor in Chief
Takeharu Kato
Creative Director
Mie Takahashi
Writer
Yoko Osawa

編集・広告に関する
お問い合わせ
TEL: 808-926-0022
info@lighthouse-hawaii.com

FOLLOW US
@JAL_EHEU

ハワイの最新ニュースやレアな情報満載の「エヘウ」のインスタ、ぜひフォローしてください！

JAL_EHEU

Cover photo: Hawaii Tourism Authority (HTA) / Vincent Lim

CONTENTS

04 TOPICS ハワイの最新情報

06 SPECIAL FEATURE
サーフィンの聖地
ノースショアで生きる

13 HAWAIIAN HISTORY
ビショップミュージアムと
パウアヒ王女

18 Lanai Transit ハワイのエクスクルーシブ・バッグ

23 PELE ハワイの絵本「ペレの話」

31 ハワイの自然再発見 ハイキングに行こう

35 ギャビー・パヒヌイのクレアナな音楽人生

36 フラワーエッセンスの作り方

37 MAP オアフ島・ワイキキ

本誌は、エヘウのバックナンバーからの記事を抜粋した特別編集号です。※巻頭の TOPICS を除く

©Lighthouse Hawaii 2020　本誌掲載の記事・写真の無断複写、複製、転載を禁じます。本誌に掲載されたデータは、過去の掲載時の情報であるため、掲載分、掲載商品（写真）、定休日、営業時間など内容が変更となっている場合もあります（TOPICSは2020年9月1日現在）。あらかじめご了承ください。

EHEUHAWAII.COM

TOPICS

EVENT

ハワイアンミュージックとフラの祭典
第43回ナ・ホク・ハノハノ・アワードがライブ配信

ハワイ音楽界における優秀アーティスト、作曲家、演奏家に各賞が授与されるハワイ最大の音楽イベント「ナ・ホク・ハノハノ・アワード」。今年はアーティストによるパフォーマンスおよび受賞スピーチを事前にビデオ収録し、HARA（ハワイ・アカデミー・オブ・レコーディング・アーツ）のFacebookとハワイのテレビ局KHNLで同時配信される。

第43回ナ・ホク・ハノハノ・アワードプレミア
2020年10月10日(土)午後7時〜午後10時 ※ハワイ時間
KHNL WWW.HAWAIINEWSNOW.COM/NAHOKU
HARA（FB） WWW.FACEBOOK.COM/NAHOKUHANOHANO

SHOP

ハワイを支援するチャリティープロジェクトが始動

HTTPS://SUPPORTALOHA.COM

商品の販売を通してローカルビジネスを応援するプロジェクト、「#SupportAloha (サポート・アロハ)」が立ち上がった。オリジナルグッズの売り上げの10%を、食糧が必要な人への支援団体「HAWAII FOODBANK」やホームレスの子供たちの援助を行っている「PROJECT HAWAII」などのチャリティー団体に寄付する。お気に入りショップのロゴグッズを購入して、ハワイの地元企業を応援しよう。

CLINIC

ワイキキのお医者さん
ドクターズ・オブ・ワイキキ

WWW.DOCTORSOFWAIKIKI.COM/JP-HOME

シェラトン・プリンセス・カイウラニ・ホテル内の緊急外来クリニック「ドクターズ・オブ・ワイキキ」は、COVID-19に対して、患者一人ひとりの感染予防やリスク低減のためのコンサルティングサービスを開始した。同院では、米FDA（食品医薬品局）の緊急使用許可を取得した4種類の新型コロナウイルス検査（PCR鼻スワッブ、血清抗体検査、迅速抗体検査、迅速抗原鼻スワッブ検査）を実施している。

TOPICS

EAT

ロイヤル・ハワイアン・センターが店内飲食サービスを再開。一流レストランのテイクアウトメニューも人気

HTTP://JP.ROYALHAWAIIANCENTER.COM/

ロイヤル・ハワイアン・センター内のレストランは、スタッフの健康管理と店内の衛生管理を徹底しながら、店内での飲食サービスを再開した。テイクアウトも好評で、一流レストランのメニューを手頃な価格で味わえる。レストラン利用でパーキングが３時間まで無料になるプロモーションも実施中。

SHOP

トリ・リチャードのマスクでハワイ気分を味わう

WWW.TORIRICHARD.COM/MENS/MASKS

時代のニュアンスをたたえながらも、どこかオーセンティックな雰囲気が漂う、ハワイのリゾートアパレル・ブランド「トリ・リチャード」。コロナ禍においては、いち早く市民に無料でマスクを提供するなどの活動も行なってきた。上質な素材とオリジナルデザインが口コに人気のマスクは、オンラインで購入可能。アロハシャツやドレス購入者には割引サービスも実施している。

EAT

ホノルル・クッキー・カンパニーに期間限定フレーバーが登場

WWW.HONOLULUCOOKIE.CO.JP/

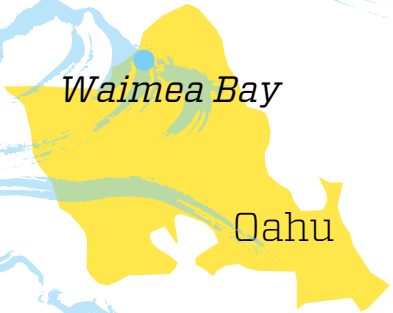
パイナップルの形がトレードマークの「ホノルル・クッキー・カンパニー」に新フレーバーが登場した。ルビー色のカカオから作られた「ルビーディップ・マカデミア・クッキー」は、ほんのりベリーの香りと軽い食感のプレミアム・ショートブレッドが絶妙の相性だ。また、この季節定番の「ホワイトチョコレート・パンプキン・クッキー」もホリデーシーズンの贈り物に最適。

Waimea Shorebreak ©Clark Little

サーフィンの聖地ノースショアで生きる

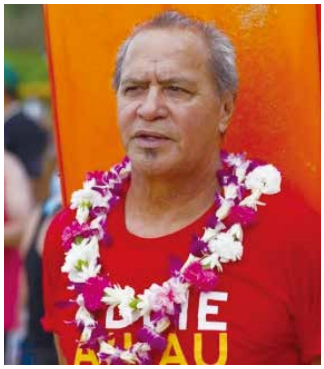
オアフ島ノースショアは、毎年冬になると世界中で一番美しく、また破壊的な大波が訪れることで有名な地だ。中でもワイメア・ベイには30〜40フィート(約9〜12m)級の波が訪れ、多くのサーファーたちが命を懸けて波に挑む姿が見られる。残念ながらこのコロナ禍で今年は、メインイベントである『エディ・アイカウ・インビテーショナル』は中止が発表された。偉大なサーファー、エディ・アイカウ氏の実弟クライド・アイカウ氏と次世代の育成に励むジャスティン・ランバート氏がビッグウェーブとその魅力を語る。

※エヘウ2015冬号掲載の記事です。年代や年齢は当時の情報です。



Surfer Clyde Aikau

クライド・アイカウ



1949 年マウイ島カフルイ生まれ。9 歳で家族とオアフ島に移住後、ワイキキで兄のエディとともにサーフィンを覚える。現在はワイキキでサーフィンスクール「ピュア・ハワイアン・アイカウ・サーフ・アカデミー」を経営し、兄のエディとともにサーフィン界の伝説的存在として称えられる。86 年の第 1 回「エディ・アイカウ・インビテーショナル」で優勝。65 歳の今もなおトレーニングに励み、ワイメア・ベイのビッグウェーブに挑戦する。

兄の死後に目覚めたスピリチュアルサーファー

マウイ島カフルイで生まれて幼少期を過ごし、9 歳で家族とオアフ島に引っ越しました。ワイキキの近くに住んでいたので、兄のエディと一緒によくウォールズやクイーンズでサーフィンをしたものです。

その頃は現在のようなボードはまだなく、パイポと呼ばれる木製のボードでサーフィンをしていました。エディは、私のインスピレーションであり、またよきお手本でもありました。

エディとはよく一緒にコンテストに出場しました。67 年には、エディがワイメア・ベイでも史上最大級といわれる 40 フィート級の波に乗り、17 歳だった私の大きな刺激になりました。そして私も、ビッグウェーブに挑戦するようになったのです。

73 年には、ワイメア・ベイで開催された「デューク・カハナモク・インビテーショナル」に 2 人で出場し、私が 1 位、エディが 2 位になりました。私たちはよきライバルであり、精神的な繋がりの強い兄弟、そして親友でもありました。

エディはワイメア・ベイでライフガードをしていましたが、ハワイアン、そして著名なウォーターマンとして、タヒチ式カヌー船「ホクレア号」の第二回目航海の乗組員に選ばれました。78 年にホクレア号はオアフ島を出発。しかし、出航後モロカイ島付近で海難事故に遭い、助けを求めてパドルアウトしたエディは、そのまま帰らぬ人となってしまいました。

私はその頃、ワイキキでサーフィンを教えていましたが、兄の死で大きな衝撃を受け、彼の思い出がたくさんあったノースショアに行けなくなってしまいました。深い絶望に打ちのめされましたが、そんなときに始めたウインドサーフィンが、悲しみを忘れさせてくれました。

カメに導かれて
コンテストで優勝

83 年までにはエディの死のショックから立ち直り、ノースショアにも再び通うよ

うになりました。その頃、ワイメア・ベイでエディを称えるビッグウェーブ・コンテストの計画があることを耳にしました。

その後 86 年、コンディションのいい日に第 1 回目の「エディ・アイカウ・インビテーショナル」が開催。兄のために開かれるコンテストということで、深い感慨がありました。しかしそれだけでなく、私は海にエディの存在を感じたのです。

パドルアウトして波を待っていると、私の前に突然 2 匹のカメが顔を出しました。言葉を喋ったわけではありませんが、私はカメが「ついて来い」と言ったのを心で理解しました。

私は 2 匹のカメがエディ、そして同じく亡くなった私の親友でビッグ・ウェーバーのホセ・エンジェルの化身であることを確信しました。カメについて他の選手たちより 100 フィートほど沖へ行くと、タイミングよくそこに大会で最大の波が来て、私はそれをキャッチすることができました。

再び沖へ行くとまた同じカメが現れ、同じように私を誘導してくれました。こうしてカメたちのおかげで、記念すべき第 1 回のエディ大会で優勝できたのです。私にとってこの体験は、スピリチュアルな世界に目覚めるきっかけともなりました。

私はエディの死、そしてこの大会を機に、悲劇が起こっても、そこから立ち上がり学ばなければならないことを悟りました。ビッグウェーブに乗るのは素晴らしいこと。でもその前に、自分の心の中に平和を見出さなければなりません。

近年、サーフィン業界の発展で、大金を稼ぐためにサーフィンをしているサーファーたちをよく見かけます。

しかし、うまく波に乗ってエゴや大金を手にしても、それが一体何だというのでしょう。精神的成長が伴わなければ、お金も名声も、ゴミのようなものでしかありません。そして、若いうちにこのことを学ぶことが大事なのです。

人間は生きているうちに自分の才能、そして周りの人々への愛を表現しなければなりません。今の私は、21 歳の息子ハアに大きなインスピレーションを与えてもらっています。

65 歳の私は、ワイメア・ベイのビッグウェーブに乗る最年長の男です。実力とフォーカス、経験、自信、そしてスピリチュアリティーを武器に、今年もまたワイメア・ベイのビッグウェーブに挑む予定です。

Surfer
Justin Lambert
ジャスティン・ランバート

子どもたちの育成に励む
ビッグウェーバー

ジャスティン・ランバートさんは、３歳の時にテキサス州からオアフ島ノースショアに家族で移住。以来、30 年近くこの地に住む。たとえハワイ州内でも、ほかの地に移る気は全くないという。

「ここで育って、友人もみなノースショア出身。もうすっかり根が生えてしまってますから、ほかの土地では暮らせないと思います」

そんな彼は８歳の頃、ワイメア・ベイでサーフィンを始めた。ボディサーフィンから始めて、13 歳頃からボードを使ったサーフィンに転向。ワイメア・ベイでは、20 ～ 30 フィート級の波に挑戦する。

「波が 20 フィート以上の日は、何を置いても海に出るようにしています。妻も理解してくれますよ。もちろん、仕事はちゃんと行きますけどね」と結婚したばかりの彼は笑う。

一時プロ転向も考えたというジャスティンさんは、サーフィン事故によるケガで病院通いをした経験が転機となり、ハワイ大学マノア校看護学部を卒業。現在は、フルタイムで看護師として働く傍ら、自身のアパレルブランド「CHANCE'EM（チャンスエム）」のオーナーとしても活躍中だ。ブランドは主に地元ノースショアの店に卸売りで販売し、利益の一部は地元高校のサーフィンチーム活動資金用に寄付したり、イベントのスポンサー費用などとして使う。彼は、

「地元の子どもたちを健全に育成し、サーフィンの才能を伸ばす手助けをしたい」と話す。

「家庭が貧しかったり、精神的・金銭的なサポートがなかったりして、せっかくサーフィンの才能があっても埋もれてしまう場合があるのです」

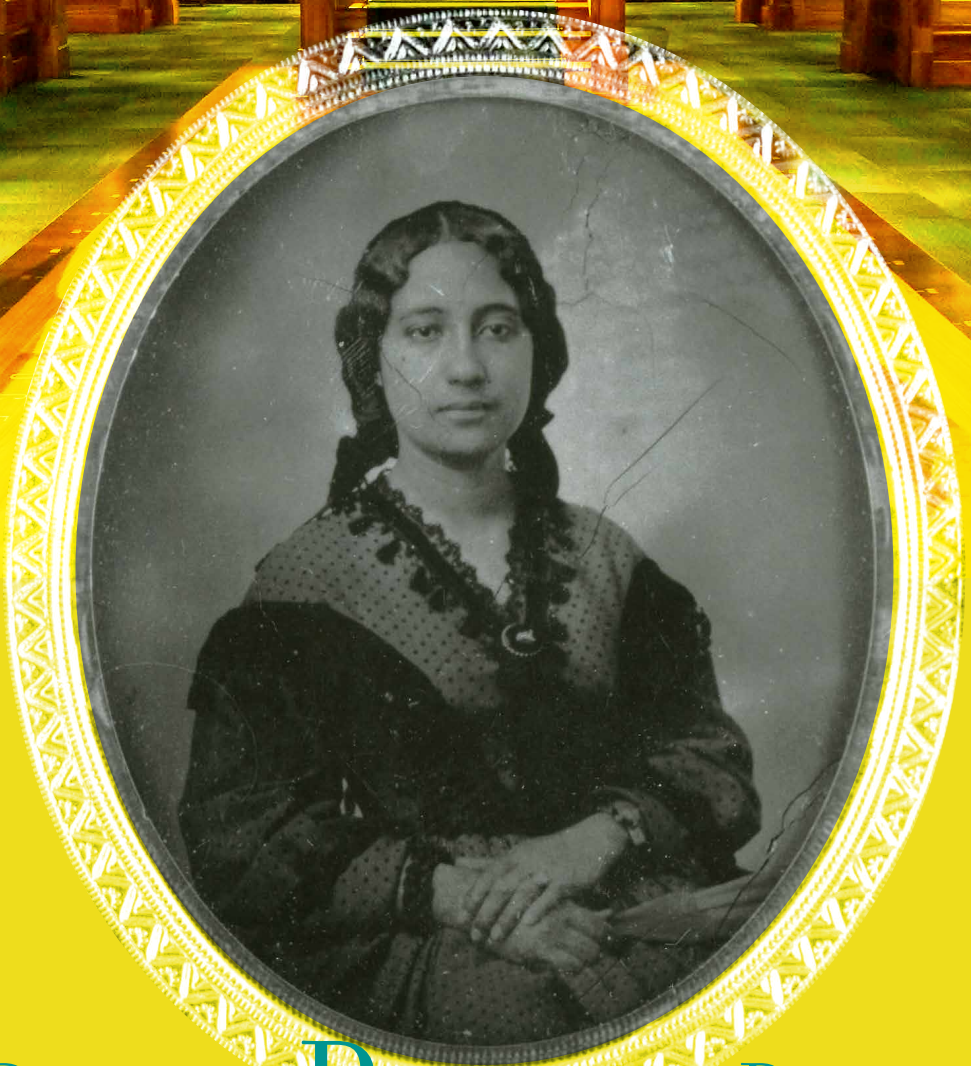
そう言う彼の家庭も、決して裕福とはいえなかった。「自分には与えてもらえなかっ

たサポートを、僕が与えてあげたいですね」と彼は話す。

ジャスティンさんにとって、ビッグウェーブ・サーフィンは、「生きるための原動力」だ。

「ひとつ間違えば死に至る危険ももちろんあります。だからこそ、命への感謝と、人生を思いきり生きようというやる気が心に芽生えてくるのです」

Text: Yoshiko Karson



※エヘウ2015夏号掲載の記事です。

BERNICE PAUAHI BISHOP

ビショップミュージアムとパウアヒ王女

ハワイを代表する自然史博物館ビショップミュージアムに行かれたことはあるだろうか。
プラネタリウムあり、企画展あり、観光だけでは知ることのできない
ハワイの深い物語を発見することのできる、実は穴場スポット。
そして、このミュージアムの陰には、ある〝破天荒な〟王女の存在があった。

Photos: Bishop Museum

パウアヒ王女が貫いた愛の道はハワイの未来を切り開く道となった

クレオ・パトラ、マリー・アントワネット、楊貴妃。歴史を彩るパワフルな女性たちは枚挙にいとまがない。彼女たちは激動の中で歴史の変動に大きく寄与した。そして、ここハワイにも、そんな女性がいた。その名を、バニース・パウアヒ・ビショップ（以下、パウアヒ王女）という。

ハワイに来たなら誰でも一度は訪れるであろう、ワイキキの巨大ショッピングセンター「ロイヤル・ハワイアン・センター」。その中庭は王族の別荘地だった時代を偲んでロイヤルグローブと呼ばれ、ロイヤルグローブの奥には〝ピンクパレス〟の異名を持つ歴史あるホテル「ザ・ロイヤルハワイアン・ラグジュアリー・コレクションリゾート」がそびえる。その向こうはワイキキの海だ。

ワイキキの「ロイヤル・ハワイアン・センター」中庭にあるバニース・パウアヒ王女の銅像

そのロイヤルグローブに、一対の銅像がある。少女の像の横で本を読み聞かせている婦人の像。この読み聞かせをしている婦人こそ、ハワイ王朝の初代国王カメハメハの流れを組む最後の王族、パウアヒ王女その人なのである。パウアヒ王女から優しく注がれる少女へのまなざし、本の中身を真摯に伝えようとするその姿は、パウアヒ王女の現在まで続くハワイへの「愛」が表現されている。

＊

南国マルケサス諸島からカヌーでの長い航海の末に辿り着いた未知の島ハワイ。その地にポリネシア人が移り住むようになったのは、６～８世紀頃と言われている。長い歴史の後、１７７８年にイギリス人キャプテン・クックが到着。ここからハワイ人と西洋人との接触が始まった。３人の王が各地を治めていたハワイを統一し、ハワイ王朝を築いたのが初代国王、カメハ

BERNICE PAUAHI BISHOP

メハ１世。１７９５年のことだった。以後、カメハメハ５世が没する１８７２年までカメハメハ王朝がハワイを統治することになる。

パウアヒ王女は、大王カメハメハ１世の曾孫として１８３１年ホノルルに生まれた。ハワイ王国の発足から時を経て、王朝はカメハメハ３世の時代となり、徐々に宣教師による西洋の教育を取り入れるようになっていた。文字を持たないハワイ語に代わり、アルファベットによる文字を使った教育が導入されていった時代。パウアヒ王女も８歳の頃から寄宿制のロイヤルスクールに入り、宣教師の教育を受けていた。ハワイの歴史に詳しい浅沼正和さんが言う。

「カメハメハ３世は、ハワイが他国と対峙して国を治めていくには王族にも英語教育が不可欠だと考え、王家の子女のための英語による学校も創りました。そんな時代にパウアヒ王女は生まれたのです」

当時のハワイには、「ハーナイ」という制度があり、親族全体で子どもの面倒をみるという風習があった。王族も例外ではない。パウアヒ王女も生みの親を離れ、叔母にあたる家で育てられた。そして８歳で寄宿制の学校に入るのだから、甘えん坊に育つ暇がない。とても自立心旺盛な少女に育っていった。

ビショップ青年との運命の出会い

宣教師を教師とするその学校には、ホノルルに寄港した外国船の船長や他国からの賓客も多く訪れ、生徒たちにとっては外国の事情や習慣を学ぶ良い機会になっていた。そんな訪問者たちの一人に、若きアメリカ人チャールズ・リード・ビショップがいた。

「チャールズは１８２２年にニューヨーク州で生まれ、決して裕福ではない家庭に育ったのですが、立身出世を目指して努力し、会計士になりました。24 歳の時、オレゴンを目指して船に乗ったところ、なぜか８カ月

ビショップミュージアム
808- 847- 8291（日本語ライン）
WWW.BISHOPMUSEUM.ORG

ハワイの歴史に詳しい浅沼正和さん

ビショップミュージアムの日本語ドーセント（ガイド）。旅行会社勤務時代の2001 年からビショップミュージアムでドーセントのボランティアを始め、03年に同ミュージアムの会員組織を代表する Bishop Museum Association Council の唯一にして初の日本人メンバーに選出。現在もハワイの歴史、ハワイ語の研究などに取り組む。「ハワイに来たら、一度はビショップミュージアムを訪ねてみてください。歴史だけでなくハワイの新たな一面を発見することができ、より一層ハワイ旅行が楽しめるはずです」

におよぶ航海の後、ハワイに上陸。船の修理のためにハワイに数カ月滞在することになったのです」（浅沼さん）

滞在中にロイヤルスクールを訪れた端正な顔立ちの青年。その青年にパウアヒ王女は恋をしてしまった。パウアヒ王女には、カメハメハの血を継ぐ王子でロットという名の将来の結婚相手がいた。ロット王子は後に王家を継ぎカメハメハ５世となる人物だ。しかし、パウアヒ王女はロットではなく、船でハワイに辿り着いた青年との恋の道を選んだ。

周囲の反対を押しのけ、１８５０年６月４日に結婚。パウアヒ王女は 18 歳、チャールズは 28 歳だった。「パウアヒの両親は当初、結婚に反対。ロット王子との結婚を望み、式には出席しなかったそうです」（浅沼さん）

この結婚が、ハワイの未来を変えることになる。

当初は質素な生活を余儀なくされた２人だったが、やがてパウアヒ王女の両親も２人の結婚を許し、父親は２人に新居を与えた。その場所が、現在のダウンタウン付近にあたるハレアカラ。社交的な夫妻の性格を表すかのように、政治、経済の要人たちの社交の場となっていった。夫妻は、ヨーロッパやアメリカに旅行に出かけて見聞を広め、それをパーティーの場で披露した。２人が海の向こうから運んでくる話は、当時のハワイの人々にとってどんな驚きや発見をもたらしたか想像に難くない。２人は、常にハワイ社交界の中心にいた。

Photo: Menzies Dickson, Bishop Museum

BERNICE PAUAHI BISHOP

パウアヒ王女の遺志を継いだ夫は その実現のために奔走した

銀行、学校、博物館…ハワイの未来を作った

もともと会計士であったチャールズは、ハワイにおける金融機関の必要性を痛感する。そして、１８５８年ハワイで初めての銀行を設立。この銀行が現在のファースト・ハワイアン・バンクだ。ホノルルのダウンタウン、マーチャント通りにまだ残る２階建ての建物が始まり。創立時の名は、ビショップ・アンド・カンパニー。ハワイで最も長い歴史を持つ銀行が誕生した。

一方のパウアヒ王女は、カメハメハ家最後の後継者として「女王」になるよう要請されたが、それを受けなかった。チャールズとの静かな結婚生活を選んだのだ。

パウアヒ王女とチャールズは、子どもに恵まれなかった。しかし、夫妻にとってハワイにいる子全てが自分の子どものようなもの。教育分野の充実は夫妻のライフワークとなった。チャールズは、ハワイ王朝政府で教育庁長官を務め、夫妻は多くの学校に寄付を行った。オバマ元大統領の出身校として知られるプナホウ・スクールの創設にも多大な尽力をしたことで知られる。また、ハワイの移民政策にも貢献し、チャールズは１８８２年、明治天皇より勲一等旭日大綬章を受けている。

しかし、その２年後の１８８４年、パウアヒ王女はがんを患い 52 歳で他界。チャールズの悲しみはいかほどのものだったろうか。チャールズは、亡き妻の遂げられなかった想いを実現することに奔走した。

他界した際、ハワイ全島の 11%にも及ぶ土地を所有していたというパウアヒ王女は、遺言状に「ハワイに寄宿舎を伴う男女のための学校を設立し、名前をカメハメハスクールとせよ」と書いた。残されたチャールズは、カメハメハスクールを創設し、カメハメハ財団を設立。現在も続く財団の規模は約９０００億円と言われ、米国でも有数の私立学校財団となっている。

そして、没後５年後となる１８８９年、パウアヒ王女への追悼の意も込め、カメハメハスクールの中に、ハワイとポリネシアの自然史博物館である「ビショップミュージアム」を建設した。「カメハメハ王朝最後の王女となったパウアヒは、ハワイの文化的な遺産を多く預かっており、その遺産を保存する場所でもありました。もちろん、次世代にハワイの文化を伝える教育的な拠点という意味もあったと思います」（浅沼さん）。

ポリネシア、ハワイを中心に太平洋地域の自然・文化等に関するコレクションを２００万点以上収蔵。プラネタリウムもあり、文化をさまざまな角度から学ぶ複合施設として多くの観光客が訪れている。ミュージアムが建つのは、パウアヒ王女の名前をとったバニース通りだ。

１８９３年ハワイ王朝は終焉を迎え、５年後、アメリカ合衆国の領土に（正式に州となるのは 59 年）。チャールズは１９１５年、カリフォルニア州バークレーにて永眠した。夫妻は没後、ダウンタウン近くヌウアヌ通りのマウナアラにある王廟に眠る。

パウアヒとチャールズの運命の出会いの場となったロイヤルスクールの宣教師 Cooke（クック）の名は、カカアコ地区の通りの名として今も残されている。

バニース・パウアヒ・ビショップ王女（右）と夫のチャールズ・リード・ビショップ。 世界各地を旅行している際に撮影された夫妻晩年の写真

Photo: Bradley & Rulofson, Bishop Museum

BERNICE PAUAHI BISHOP

機能性と収納力が高い「ワイレア」シリーズはロコの愛用者が多い。リュック兼用のバッグで6型10色　左：Wailea Rucktote$480 中：Wailea Rucksak $480 右：Wailea Multi Bag$460

A Story of Hawaii Exclusive

Lanai TRANSIT

ハワイ発のリュクスなバッグをご存知だろうか？
例えるならそれは、ハワイの心地よい風。ゆるやかなリラックス感と実用性を備えたバッグ。
ハワイ諸島のモチーフをロゴに使用することを許された特別なブランド、ラナイ・トランジットだ。
確かな品質と唯一無二のデザインで愛用者を増やし続けているブランドが新しくリリースした商品を紹介する。

Lanai TRANSIT HAWAII - Flagship Shop -

Royal Hawaiian Center A107 2201 Kalakaua Ave.（A館1階、ティファニーとエルメスの間、ルイ・ヴィトンの隣）

※エヘウ２０２０春号掲載の記事です。

旅を楽しむこだわりバッグは、上質で機能的なものを

ハワイと米本土を往来するジェットセッターがライフスタイル・ギアとして愛用するラナイ・トランジットのバッグは「上質にして高機能」が人気の理由だ。そのブランドの誕生は１９６６年。ハワイで 20 年以上にわたって欧州ブランドを手がけていた創業者が、ハワイで生まれ育った娘のエリーゼのために、毎日使えるバッグを作ったことから始まった。

今回紹介するのはラナイのなかでもハワイ在住者に愛用者が多いリュックやボディバッグの新作だ。旅の移動にもレジャーでも大活躍する人気の「ワイレア」に加わったのは「ワイレア・ライト」。多機能で大容量を誇るリュックトートのデザインに、軽さとスリムさをプラスしたスマートな仕上がり。男女兼用でタウンユースにも最適だ。シリーズ「ワイレア」は本格リュックにデイバッグ、リュックトートとマルチバッグに、IDパスケースとライト、メッセンジャーが揃い7型10色の展開となった。

そしてラナイ初となる新作ボディバッグが「マノア」である。ジッパーはイタリア製の革が補強するハードコアフェイス、体に沿うフィット感が自慢だ。前面も背面も中身もポケットが工夫をされ、ラナイならではの質感・デザイン・機能性を誇る大容量ボディバッグとしてデビューした。

ラナイトランジットの新作ナイロンバッグは、新たな「ハワイ」のアイコンとなるだろう。

上：Wailea Messenger$440
下：Wailea Light/CMF $380/$560
左 :Wailea Rucktote $480

ラナイ初のボディバッグ Manoa body bag : $280 1. 大き目の携帯サイズも余裕の前ポケット　2. 内装もペンや小物の仕分け収納が充実　3. 大容量の本室内　4. 背面も2つ収納。バックル留めで肩掛けにもウエストポーチにも OK

MANOA

世界最高峰の素材と
デザインのルーツ

長らくパリの流行を左右してきた伝説のセレクトショップ「コレット」のショーウインドウを飾った唯一のハワイのバッグで、パリでも初めてメンズとウィメンズが同時にセレクトされるという快挙をなしたラナイ・トランジット。パリ現地価格は、例えばボストンバッグが９０５ユーロ。コレットで横に並ぶ、ジバンシーやバレンシアガのエディターズバッグより割高ながら、先に完売するモデルが出る人気ぶりで、パリのバカンスの世界でもハワイのアイランドロゴは注目されている。ハワイ発信で、世界で認められたバッグブランドなのだ。

98 年から 06 年までエルメスのデザイナーを務めたイザック・レイナは、遠くパリから直接ハワイを訪れて、五感で感じたハワイの感動のインスピレーションをバッグデザインに反映した。

イザックのデザインをカタチにした「ISAAC PRIMA」コレクションは、ハワイの店舗でも人気のモデル。欧州譲りの上質感を持ちながら、ハワイのライフスタイルにも根付いている。

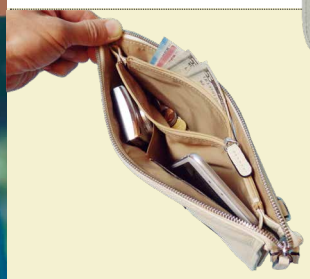
ハワイは北回帰線上に位置しており、赤道で温められた空気が空から降りてくる。新鮮な空気と光が降り注ぐ類まれな自然環境を有する。それ故に光の反射現象たる〝色〟が最もきれいに見える。映画や多くのグラビア撮影が行われるのも色がきれいだからだ。パリから来たデザイナーがハワイに似合う色をイタリアで作る。イザックは、遠くイタリア北部スイス国境、アルプス山脈の麓の街の湧水で染めた革を特注して使用、それが「LUNATO」。その色を踏襲した新作のミニバッグ「PICCOLO」は“ALOHA” の文字が可愛くデザインされており、女性に人気だ。

このバッグを購入できるのはハワイの直営店のみ。希少なエクスクルーシブ感もファッション関係者にアピールする点だ。

本当の豊かさとは何なのかを教えてくれるのが、ラナイ・トランジットのバッグ。ハワイという地が人々を惹き付けて止まないように、ラナイ・トランジットにも「愛される理由」があったのだ。

PICCOLO & MARAGA

メゾン譲りの技でALOHAやハワイ諸島のロゴを上質な革で表現。ハワイ愛好家のトレードマーク。Piccolo Aloha $340



ボディバッグとして斜め掛けにして使うだけでなくクラッチとしても使え財布機能も兼ね備えたミニマルさが人気の「マラガ」Maraga M $240。男女兼用・大中小の3サイズ12色展開

MARIA

ハワイだけのもの、ハワイにしかないもの

ロコ御用達、ハワイの必需品とまでいわれるアクアブルー。父がハワイ生まれハワイ育ちの娘のために作ったバッグで、娘の学校仲間からロコの間で人気になり、1996 年以来、ハワイで 10 万本以上が売れた。オアフ島で 8 人に 1 人が持っている計算になる。その人気シリーズのマリアトートとリュックにもなるペレ・ロノがおすすめ。

写真上：Maria$188。左下：Maria Lono 肩掛けリュックタイプ $178。右下：Maria Pele リュックトート $188

Aqua Blu - Flagship Shop-
Alamoana Center, Upper Mall Level, Eva Wing #3703
（エヴァ・ウィング、センターコーナー 3F、エスカレーター前）

LUNATO & CRETA

米国ブランドらしくオンオフ兼用で活躍する

欧州メゾン譲りの上質な革と匠の仕上げ、ハワイ暮しのために制作されたハワイのアイコンバッグはリラックスしたリュクス感が人気だ。上：ルナートは鞄にマチ幅の厚味もあって大容量、ポケット収納も多く水着も着替えも十分入る。右下：クレタはPCも書類も携帯機器も便利に収納できる全面ポケットが秀逸。左下：ミニ財布もコンパクトで大人気。

写真上：Lunato グランデ $1180。左下：Sorrento トリフォールド財布各 $240。右下：Creta リュックトート青 $880、Creta ボディバッグ白 $480

Lanai Transit Hawaii - Flagship Shop-
Royal Hawaiian Center A107 2201 Kalakaua Ave.
（A 館 1 階、ティファニーとエルメスの間、ルイ・ヴィトンの隣）

PELE FINDS A HOME

ハワイの神話
ペレ「家（ホーム）を探して」

ペレはハワイの愛すべき火の女神。
このストーリーは、ペレが自分の家（ホーム）を
探し求めるお話です。
小さな白い犬と共に島々を旅し、
美しい場所をたくさん見つけますが、
どれも自分の家にするほどには完璧ではありません。
そこで、ペレは自分らしく自由でいることのできる
家を自ら造ったのです。

※エヘウ２０１８春号掲載の記事です。

ペレは
普通の女性ではありません。
彼女は炎のように燃えさかり、
木を貪り食う凶暴な
火の女神でした。
そのため、
雨滴が地面に落ちるように、
木の生えていない崖壁は海に
滑り落ちていきました。

地球をも破壊してしまうほどの
彼女の激しい怒りに
耐えることができるような
家が必要でした。
彼女が行くところはどこでも、
石は溶岩となり
海は沸騰しました。

彼女は破壊もしましたが、
また創造もしました。
溶岩が流れるたびに、
新しい土地が生まれました。
新しい大地が成長するのを見て
ペレはとても幸せでした。
しかし、その大地では決して、
植物が生い茂ることがないことも
彼女は知っていました。

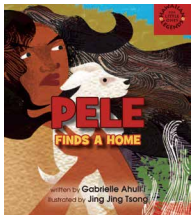
ペレは
自分の居場所、
つまり彼女に合うような
パワフルな場所を
見つけたいと思いました。

そのような
完璧な家が存在しないことを
彼女は知っていました。
そこで、自分で望み通りの家を
造ることにしました。
彼女は「オオ※」を取って、
それを地面にぶつけました。

※オオ：地面を掘る道具

噴火口が形成され、
溶岩が満ちていき、
太陽のように
熱くなっていきました。
そこが探し求めていた
家でした。
彼女は
上に上にと登り続けました。

現在、
キラウエア火山は
ペレの家になりました。
彼女の家では、怒り狂ったり、
大笑いをしたり、
壊したり、
造り直したりすることが
できるのです。
彼女からあふれ出る溶岩は
海に流れ込み、
新しい土地を創造しています。
自分の家（ホーム）を
見つけたペレは今、
とても幸せです。

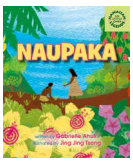


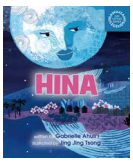
PELE FINDS A HOME

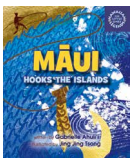
Published by BeachHouse Publishing,
WWW.BEACHHOUSEPUBLISHING.COM

イラスト　Jing Jing Tsong
ペンシルベニア州生まれ。ペンシルベニア州立大学で美術とデザインの学位を取得。ナショナルジオグラフィック、クレヨラ、マクドナルドなどの企業で、子どもや動物にフォーカスしたイラストレーションを担当。「ペレ」の他に、「アロハ動物園」「サムサーフ」などの作品がある

ストーリー　Gabrielle Ahuli'i
ホノルル出身の作家、照明デザイナー。ブリティッシュ・コロンビア大学の演劇デザイン&プロダクションの美術学士号、ハワイ大学のライブラリー&インフォメーション・サービスの修士号取得。0〜4歳対象のハワイの伝説を扱った絵本のシリーズが好評を博している







同シリーズの他３作は、
ナメア・ハワイで購入できる。
NA MEA HAWAII
407 Seaside Ave., Honolulu
TEL：808-922-7894
HTTPS://WWW.NAMEAHAWAII.COM/

ナ・パリ・コーストを見渡すカウアイ島の秘境トレイル

カウアイ島観光には絶対に外せない観光名所が「ワイメア・キャニオン（Waimea Canyon）」である。キャニオンへは、ノスタルジックな雰囲気が素敵なプランテーション・タウン、ワイメアの町からアクセスするが、ハイキング好きならば、ぜひ歩いてみたいトレイルが、この「ピヘア・トレイル」だ。ここから見える景観は、ハワイの数あるトレイルの中でもずば抜けて素晴らしい。

ワイメア・キャニオン州立公園内の展望台から、荒々しくも美しい峡谷の絶景を満喫した後は、そのままもっと上にあるコケエ州立公園へ車で上って行く。15 分ほど行くと、左側に高原のロッジが見えるが、そのま

1 カウアイ島 ピヘア・トレイル

Koke`e State Park, Kauai
【行き方】リフエ空港からは、西方向ワイメア／ケカハ方向へ。空港からワイメアの町までは車で約1時間。町を出てすぐ、ワイメア・キャニオン・ロードに右折して車で約 30 分程度上ったところにワイメア・キャニオン州立公園、そのさらに上にコケエ州立公園が位置。さらに上った一番上の展望台が「プウ・オ・キラ・ルックアウト」。トレイル口のサインは展望台近くにある。
【所要時間】往復約6時間
【距離】往復 7.6 マイル（約 12km）
【標高差】284 フィート（約 87m）

まさらに上へ進もう。10 分程度走ると、ナ・パリ・コーストを山側から見渡す「カララウ・ルックアウト(Kalalau Lookout)」、そしてそのさらに先に「プウ・オ・キラ・ルックアウト（Pu`u O Kila Lookout)」があり、トレイルは最終地点にあるこのルックアウトからスタートする。

山の上に位置し、手つかずの自然がまだ多く残るカウアイ島だけあって、オアフ島ではなかなか見られないハワイの原風景が楽しめるこのトレイル。まず、スタート地点にある展望台からの景観が息を呑むほど素晴らしい。

トレイルは山の上にあるので傾斜は比較的緩いが、岩場あり、細く険しい道やボードウォークありと、地形や景観の変化が多く歩きがいもあり、上級ハイカーも十分に楽しめる。

途中で有名なアラカイ・スワンプ（Alakai Swamp）・トレイルとの交差点がある。トレイルはピヘア・オーバールック（Pihea Overlook）で終わり、その先はかなり急で、危険なため進まないようにと州政府からの注意。

ワイメア・キャニオン州立公園とコケエ州立公園は、園内の施設が大変きれいに整っており、トイレや水飲み場も所々に点在する。

往復で 7.6 マイル（約 12㎞)、約６時間と、全行程歩くとかなり長い時間がかかるので、付近の観光も兼ねて余裕を持った日程を立てたい。あまり時間をかけられない場合は、途中で引き返しても大丈夫。トレイルはぬかるんでいる部分もあるので、しっかりしたスニーカー着用は必須だ。

また、十分な量の水と美しい景観を写すためのカメラ、小腹が空いた時のスナックも必需品。公園内ではキャンプができる場所や宿泊用のキャビンなどもあるが、キャンプは許可証、キャビン宿泊は事前に予約が必要。

ハワイのハイキング 基本の注意事項

ハワイでハイキングをする際は、午後になると気温が上がったり、駐車場のスペースがなくなるので、早朝８時頃までには出発するのが理想的だ。

どこのトレイルに行く時でも忘れてはならないのが、①底のしっかりした滑りにくいシューズ ②カメラと携帯電話 ③水とスナック ④日焼け止めと虫除け、である。半日以下で終わる場合、早朝出発すれば食事持参の必要はないが、半日以上かかったりキャンプする場合は、必要な装備を十分リサーチしてから行こう。

トレイルの駐車場は車上荒らしに狙われやすいので、貴重品は最初から持たずに、必要分の現金を持って来るだけにするなどの注意も必要。

ハワイの森林には、その場所にしか存在しない原生植物や生物も多い。生態系を保護するため、トレッキング・シューズの底に泥や枯葉が付着している場合、外来植物が森林に入り込むのを防ぐために底を洗ってからの使用をお勧めする。また、トレイル以外の場所は絶対に歩かないこと。

ハイキング上級者におすすめ！海を見渡す絶景トレイル

ハワイカイの一歩手前にある小さな住宅地、クリオウオウの奥に連なる山中にあるトレイル。往復で約４時間、傾斜のきつい道をたっぷりと歩くトレイルは、ハイキングというよりも山登りの域に達する。運動不足の人や小さい子どもには決してお薦めできず、ある程度トレーニングを積んでからチャレンジしたい。

トレイル口は住宅地の行き止まりにあり、駐車場は特に設けられていないので道端に駐車。駐車スペース確保と、日中の暑さを考え、朝７～８時頃にはハイキングをスタートするのが理想的。かなり汗をかくので、熱中症予防のために、水は最低でも７５０ml 程度のボトル１本は持参。必要ならば車にもう１本置いていこう。なお、付近やトレイル上にトイレはないので、来る前に用を足しておく必要がある。途中でエネルギー切れになる場合も考え、トレイルミックスなど軽いスナックを用意するといい。トレイル上には何カ所か座って休める場所もある。

2 オアフ島 クリオウオウ・トレイル

KULIOUOU RIDGE TRAIL

Kalaau Pl., Honolulu, Oahu
【行き方】車で H-1 イーストでハワイカイ方向へ進み、クリオウオウ・ロードで左折。山側まで進んで行き、カラアウ・プレイスで右折、行き止まりにトレイル口がある。ワイキキからは約 25 分。
【所要時間】往復約 4 時間
【距離】片道 2.5mi (約 4km)
【標高差】下り 2,000 フィート（610m）
写真上：頂上からはハワイカイとワイマナロの青い海と沖に浮かぶ島々を見渡せる
写真下：トレイルの中腹にさしかかると、常緑樹の林を歩く部分もある

トレイルは緩やかに始まるので、最初はペースよく歩ける。途中ガラリとトレイルの様子が変わり、道が落ち葉で覆われている常緑樹の林を歩くが、道が分かりにくいので、木に巻かれたピンクのリボンを目印にして進もう。頂上まで約１時間半～２時間かかり、終わりに近づくと、かなり傾斜がきつくなってくる。

頂上に近づくと山の尾根に出る。ここからはハワイカイからワイマナロまで、青い海が眼下に広がる絶景を見渡せるが、頂上からの景観はさらに素晴らしい。尾根に出て頂上までは急な階段を登らなければならず、この時点でバテる人も多いが、ここまで来たらあともうひと踏ん張り！

頂上には柵などはなく土が滑りやすいので、下を覗き込んだりしないよう注意。また、帰りは急な道を下る際に足が滑りやすいので、無理せずにゆっくり進んで行こう。

自然破壊を防ぐため、トレイル以外の場所には足を踏み入れないのがルール。

Text & Photos: Yoshiko Karson

近代スラック・キー・ギターの父、ギャビー・パヒヌイの“クレアナ”な音楽人生

ハワイ語では、物事を継承する“使命”のことを“クレアナ”と言います。親のしつけ、学校教育、クプナ（年配者）の教えの中で、この言葉を聞きながらハワイの子どもたちは育ちます。ハワイの公共の場所に立つ銅像もクレアナ精神の証。今回は、ワイキキ・ビーチ・ウォークに立つギャビー・パヒヌイをご紹介します。

ギャビーの銅像は、ワイマナロの自宅の裏庭に集った人々が、カニカピーラ（それぞれが歌ったり踊ったりする）スタイルで楽しむ中、ポップス（ギャビーの愛称）が登場し、喝采を浴びて意気揚々と演奏している姿がうまく表現されています。

今やスラック・キー・ギターの教本的な楽曲「ヒイラベ」。それをレコーディングしたのは１９４６年。スラック・キー・ギター奏法を次世代に伝えるための歴史的な記録物となりました。

また、彼の人生の晩年期である70年代は、米国の公民権運動やベトナム反戦運動に刺激され、少数派の権利を守る運動が世界に波及。ハワイでも先人文化の音楽やカヌーによるポリネシアン伝統航海術の再評価が進み、いわゆる、ハワイアン・ルネッサンスとして、ハワイ文化の復興が起きましたが、それに貢献した一人でした。

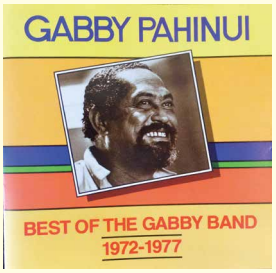
夕方になるとワイキキでは各方面からライブ音楽の音色が聞こえてきます。トレード・マークのオーバー・オールの右ひもを外して、ギターを抱えるギャビーの銅像からも、特徴ある温かみのある歌声と優しく包まれるようなゆるやかなスラック・キー・ギターの音色を感じることができます。ここには、まさに彼の“クレアナ”精神が息づいています。

※エヘウ２０１７秋号掲載の記事です。

REIKO のおすすめハワイの音楽

STUDIO RIM HAWAII 代 表。ハワイ在住 18 年目。ラジオDJ、MC、ライター、イベントディレクター、ビジネスコンサルタントと多方面で活動中。毎週日本で放送されているラジオ番組も人気。イオラニ宮殿の日本語ドーセント。新潟大学理学部卒業。

WWW.STUDIORIMHAWAII.COM



ベスト・オブ・ザ・ギャビー・バンド 1972-1977

ギャビー・パヒヌイ（1921-1980）の晩年期にあたる 1970 年代にレコーディングした楽曲のベスト盤。ハワイアン・ルネッサンスの貢献者。晩年、19 世紀～20世紀初頭に書かれた楽曲の録音を数多く行った。イポ・レイ・マヌ、ヘエイア、レイ・ナニ、カウアイ・ビューティ、フラ・オ・マキィなど、13 曲収録

ワイキキ・ビーチ・ウォークで楽しげに演奏するギャビー・パヒヌイの銅像

陽の光をたっぷり浴びた植物のエネルギーは私たちの心を健やかにしてくれる

今日使った花は、自宅の庭で摘んだブーゲンビリアとジャスミン

「どんな花でもいいのです。大地の上に置いて、太陽の光を2時間ほど当てれば、フラワーエッセンスとして使えます」と説明してくれた朋子さん。米国最大のアロマセラピー協会「NAHA」の公式認定校「オハナ・ヒーリング・インスティテュート」を経営するアロマセラピストだ。

「それぞれの花には意味があるので、何を高めたいかによって選んでください」と、花選びのアドバイスをしてくれた。「ハワイの花やハーブは女性の味方。だから、フラワーエッセンスを作って飲めば、心や感情のバランスを取り戻せます。今回はカイルアの水とジャスミンとブーゲンビリアからエッセンスを抽出しました。鼻炎にも効きますよ」。

エネルギーのいいハワイでは、ただ歩いているだけでもマナが取り入れられる。花の朝露を飲むのが1番だともいう。植物に触れているだけで癒される自然療法のフラワーエッセンス。その一滴が心の隅々まで清めてくれそうだ。

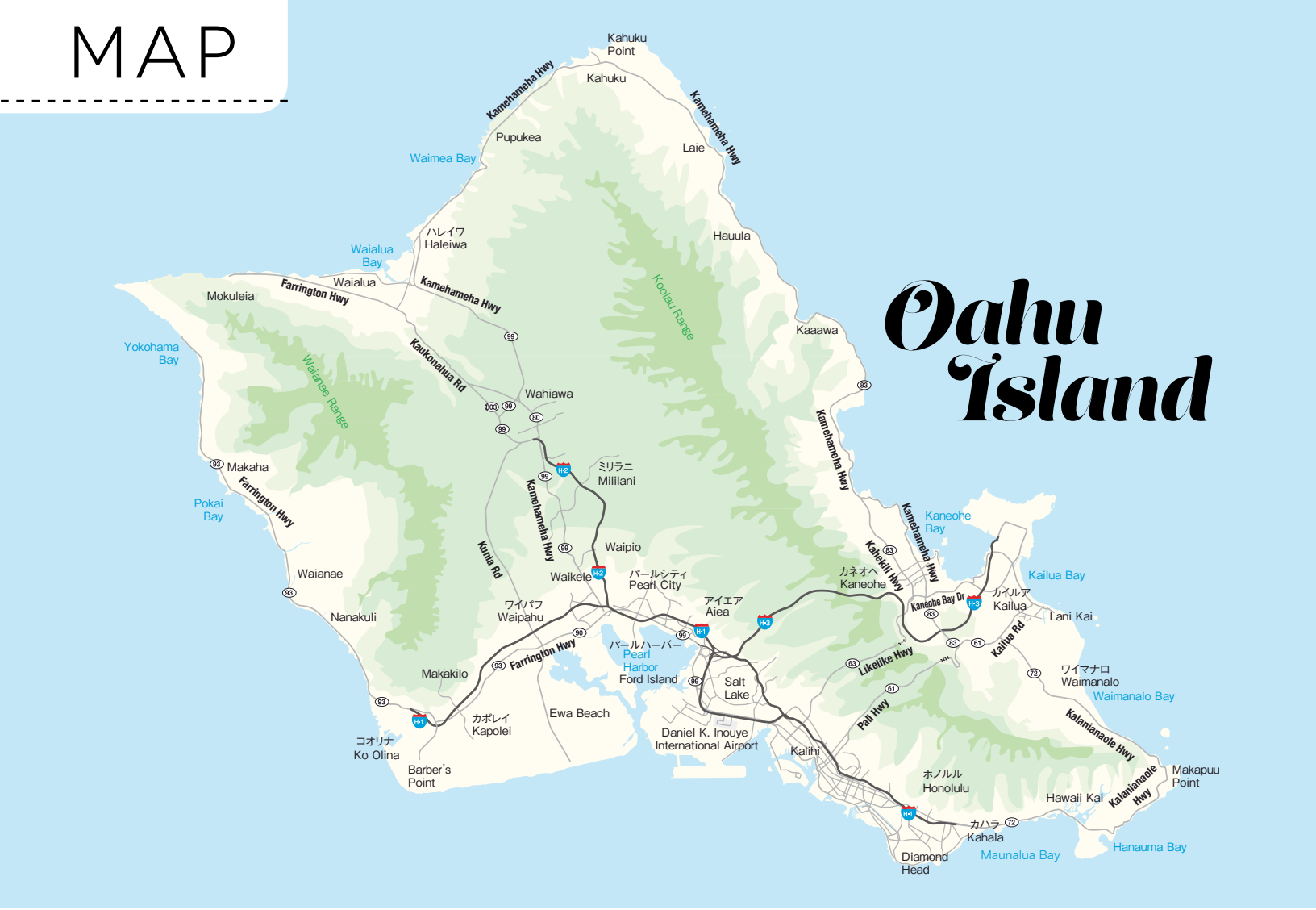
今回レシピを提供してくださった朋子さんが主催する「オハナ・ヒーリング・インスティテュート」では、古代ハワイに伝わる薬草療法やそれを普段の生活に取り入れる方法が学べるコースを提供している。ハーブと珍しい南国精油について学び、課外授業として聖地ヘイアウも訪れる「ハワイアンヒーリングコース」が人気だ。

WWW.OHANAHEALING-INST.ORG

※エヘウ２０１９春号掲載の記事です。

Photos: Koji Hirano

MAP


Oahu Island
Kahuku Point
Kahuku
Kamehameha Hwy
Pupukea
Laie
Waimea Bay
Hauula
ハレイワ
Haleiwa
Waialua Bay
Waialua
Farrington Hwy
Mokuleia
Koolau Range
Kaaawa
Yokohama Bay
Waianae Range
Kaukonahua Rd
Wahiawa
Makaha
Pokai Bay
ミリラニ
Mililani
Kunia Rd
Waipio
Waikele
Waianae
パールシティ
Pearl City
ワイパフ
Waipahu
Nanakuli
アイエア
Aiea
Makakilo
パールハーバー
Pearl Harbor
Ford Island
Salt Lake
カポレイ
Kapolei
Ewa Beach
コオリナ
Ko Olina
Barber's Point
Daniel K. Inouye International Airport
Kalihi
ホノルル
Honolulu
Diamond Head
カハラ
Kahala
Maunalua Bay
Hawaii Kai
Kalanianaole Hwy
Makapuu Point
Hanauma Bay
Waimanalo Bay
ワイマナロ
Waimanalo
Kailua Rd
Lani Kai
カイルア
Kailua
Kailua Bay
Kaneohe Bay Dr
カネオヘ
Kaneohe
Kaneohe Bay
Kamehameha Hwy
Kahekili Hwy
Likelike Hwy
Pali Hwy

Waikiki
アラワイ・ゴルフコース
Ala Wai Blvd
アラワイ通り
Kalakaua Ave
カラカウア通り
Kuhio Ave
Prince Edward St
Koa St
Lemon Rd
Saratoga St
サラトガ通り
Kalia St
カリア通り
Paoa Pl
Ala Moana Blvd
Ena Rd
McCully St
Nu St
Pau St
Koonlana St
Kuamoo St
Namahana St
Olohana St
Kaiolu St
Launiu St
Lewers St
Aloha Dr
Seaside Ave
Nohonani St
Nahua St
Walina St
Kanekapolei St
Kaiulani Ave
Lilukalani Ave
Ohua Ave
Paoakalani Ave
Wainani Way
Keaholani Ave
Beach Walk
ランドマークタワー
アルーアワイキキ
ダブルツリーアラナワイキキ
ルアナ ワイキキ
フォート・デ・ルーシー
郵便局
ヒルトンハワイアンビレッジ
ハレコアホテル
ロイヤルハワイアン・センター
ワイキキビーチ
ワイキキビーチマリオット
ヒルトンワイキキビーチ
ワイキキビーチリゾートホテル
ワイキキビーチウォーク
ハレプナ
ハレクラニ
ワイキキビーチ

JAPAN AIRLINES

安全・安心な空の旅を、お客さまとともに

JALグループではすべてのお客さまに安全・安心な空の旅をお届けするため、
新型コロナウィルス感染症拡大防止の取り組みを続けてまいります。

〈JALの取り組みの一部をご紹介〉

〈マスク着用〉

地上係員・客室乗務員はマスクを着用しています。

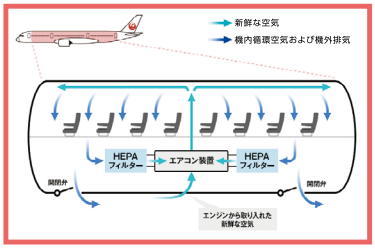
※屋外で業務するスタッフにつきましては、熱中症防止のため、マスクを外して作業を行う場合がございます。

〈機内消毒の徹底〉

夜間駐機において、肘掛やモニターなどの座席周辺、共用収納棚、化粧室などの消毒を行っています。

〈除菌シートの提供〉

全便の機内に、除菌シートをご用意しています。



〈機内の空気循環について〉

機内の空気は、常に機外から新しい空気を取り入れ機内で循環させ、その後、機外へ排出することにより、概ね2～3分ですべて入れ替わる仕組みになっています。また、運航するすべてのジェット機には、機内で循環する空気を清潔に保つための高性能空気（HEPA）フィルターを装備しております。

〈お客さまへのお願い〉

ご旅行準備時のお願い

事前に検温のうえ、体調が悪いときはご旅行をお控えください。

空港・機内でお客さまが滞らないよう手荷物の極小化にご協力をお願いします。

事前座席指定、事前チェックインサービスをご活用ください。

空港・機内でのお願い

必ずマスクをご着用ください。
*幼児または着用が困難な理由のあるお客さまを除きます。

飛沫感染を避けるため、機内での会話はお控えください。

お客さま同士の間隔確保にご協力ください。

機内持ち込み手荷物は極力ご自身で収納をお願いします。

機内では必要時間以外のご移動はお控えください。

JALグループの安全・安心な空の旅をお届けするための取り組みについて、
最新情報はJAL Webサイトをご覧ください。　www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/flysafe/

航空券のお問い合わせや運航スケジュールなど
JALの最新情報は、下記のウェブサイトでご確認ください。

WWW.JAL.COM

oneworld member

JAL

明日の空へ、日本の翼

ROY YAMAGUCHI

ハワイへようこそ！

「アロハ・ステート」と呼ばれる
ハワイ各地にある私たちのレストランで、
リラックスしながらハワイの美しさを
お楽しみください。

本広告ページをご持参の方に、
シグネチャー・チョコレートスフレを
無料でご提供いたします。

Mention this ad to receive a complimentary signature chocolate soufflé.

Mahalo,

Roy Yamaguchi

HAWAII KAI | WAIKIKI | KO OLINA | TURTLE BAY | KAILUA | KAANAPALI | WAILEA | WAIKOLOA | KUKUIULA

GOEN DINING +BAR

HUMBLE MARKET KITCHIN BY ROY YAMAGUCHI

BEACH HOUSE Roy's AT TURTLE BAY

EATING HOUSE 1849 BY ROY YAMAGUCHI

Roy's

ROYYAMAGUCHI.COM